

# SAGAパラスポ2025(バレーボール知的障がいの部)

## 実施要領

### 1 競技規則

令和7年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公財:日本パラスポーツ協会制定)及び(公財)日本バレーボール協会競技規則(6人制)によるものほか、この要領の定めるところによる。

### 2 チーム

チームにおいて、監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含めて12名以内とする。

- (1)チームの編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手12名以内とする。
- (2)男女別にチームを編成する。

### 3 競技方法

- (1)試合は、申込みチームの数により、トーナメント方式またはリーグ戦方式とする。また、トーナメント戦及びリーグ戦以外に交流戦を実施する。
- (2)全試合3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝ちとする。
- (3)1セット25点のラリーポイント制とする(ただし、交流戦の3セット目は15点のラリーポイント制とする)。なお、得点が「24対24」(交流戦3セット目は「14対14」)の同点となった場合、それ以降は、2点リードしたチームをそのセットの勝者とする。
- (4)第3セットはいずれかのチームが13点(交流戦は8点)先取したときにコートの交代を行う。
- (5)試合は、ワンボールシステムで行う。
- (6)追込方式を採用し、直前の試合終了の10分後にプロトコールを開始する。ただし、連続試合となる場合は、試合終了後の20分以上空けてプロトコールを開始する。
- (7)大会2日目の交流戦は、原則相互審判制で実施する。

### 4 服装等

- (1)背番号は、1番から12番までとする。やむを得ない場合は、1番から99番までとする。なお、チーム名、キャプテンマークおよび背番号等のサイズは、規定のものとする。また、ユニフォームに県・指定都市名を表示すること。
- (2)リベロプレーヤーを採用する場合は、他の競技者と明確に区別できるユニフォームを着用すること。

### 5 ネットの高さと試合球

- (1)ネットの高さは、男子2.3m、女子2.15mとする。
- (2)試合球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定球5号級(人工皮革・カラーボール)とし、主催者で用意する。  
男子 モルテン製カラーボール  
女子 ミカサ製カラーボール

## 6 組み合わせ

組合せは、主催者が各ブロック予選会の順位等を踏まえ決定する。

## 7 開会式・表彰式

- (1)開会式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2)表彰式は、競技終了後に競技会場で行い、1位から3位までのチームに賞状及びメダルを授与する。

## 8 その他

- (1)代表者会議は、競技開始前に行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。なお、代表者会議の時間および場所については別途通知する。
- (2)ベンチには、選手、監督、コーチ、マネージャー以外は入ることができない。
- (3)監督、コーチ、マネージャーは統一された服装を着用すること。
- (4)監督、コーチ、マネージャーは規定の各章を左胸部につけることとし、未着用の場合はベンチに入ることができない。
- (5)チームスタッフ3名とは別にトレーナーを帯同しているチームは、チームベンチエリア後方の決められた位置にトレーナー1名を待機させることができる。なお、トレーナーは参加申込時に登録した者に限る。このトレーナーは、実際に施術ができる者とし、公認パラスポーツトレーナーの有資格者であることが望ましい。
- (6)競技場内には、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (7)練習球は、各チームで用意する。
- (8)練習は定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。
- (9)荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。